



# 大小だより

大石田町立大石田小学校

令和7年度「号外」

令和7年9月4日発行

## がっき 2学期の「チャレンジ・挑戦」を応援します！

ちょうせん

おうえん

校長 阿部浩明

8月28日(木)2学期始業式が行われ、3名の児童が「2学期がんばりたいこと」を発表しました。教室では、一人一人が、目標カード等に「2学期がんばりたいこと」を書いていました。児童の「チャレンジ・挑戦」が達成できるように、教職員みんなで応援します。

【2年 大野映菜 さん】

2学期がんばりたいことは、3つあります。1つ目は、外国語と算数です。将来、宇宙飛行士になりたいので英語を話せるように頑張ります。2つ目は、マラソン記録会で、1位を目指して頑張ります。3つ目は、二人の弟の面倒を見ることです。楽しい2学期になるように頑張ります。

【4年 井上真愛 さん】

わたしが、2学期がんばることは、4つあります。1つ目は、漢字です。たくさん練習して漢字を覚えます。2つ目は、運動です。マラソン記録会に向けて、練習を頑張ります。3つ目は、縦割り班そうじで、学校をきれいにすることです。4つ目は、友達にやさしくして、もっと仲良くなることです。いろいろなことを頑張って、さらに成長したいです。

【6年 阿部玲音 さん】

ぼくが、2学期がんばることは、3つあります。1つ目は、算数です。6年生になり、算数が前よりできるようになったので、この調子で頑張っていきます。2つ目は、クラスで意見を言うことです。できるようになってきたので、もっと意見を言えるように頑張ります。3つ目は、サッカーです。「モンテ夢クラス」を体験して、サッカーがより好きになりました。自主練習も続けて、もっとうまくなれるように頑張ります。



## 第2回音読チャレンジ「大石田かるた」

今年度、「音読チャレンジ」を行っています。1学期は、各学年の国語の教科書作品を課題としました。たくさんの児童が「暗唱」にチャレンジして、見事「合格」しました。

2学期は、全校児童に「大石田かるた」の暗唱を課題に出しました。学校（朝活動）だけでなく、家でも、音読（暗唱）練習をして、全校児童が「大石田かるた・10作品」さらに、「全46作品」を暗唱できるようにチャレンジしてほしいです。

また、12月には、「第1回校内かるた大会」を予定しています。ふるさと「大石田」の歴史や文化、自然などを覚えることができる「大石田かるた」とおして、ふるさとを愛する心（郷土愛）を育むとともに、親子で「大石田かるた」に親しむこと。そして、大きな声で堂々と発表できる「大小っ子」を目指したいと思います。ぜひ、各御家庭でも「大石田かるた」の音読（暗唱）を聞いてください。ご協力よろしくお願い致します。



## 「まわたっ子俳句大会」(春・夏)

1学期「俳句教室・春夏編」で作った作品を、先生方で審査した結果、以下のような結果になりました。児童の作品は、2階図書室前に掲示してありますので、来校した際はぜひご覧ください。なお、2学期も柏倉先生を招いて「俳句教室・秋冬編」を行うので、児童の作品を楽しみにしてください。

【まわたっ子大賞】 ※上・下学年で最も優れた作品です。

「水の中 すいすいおよぐ めだかたち」 3年 庄司 城之介

「ひまわり畑 車で通り 首のばす」 6年 遠藤 陽向

【まわたっ子賞】

2年	後藤唯路	古野暉人	石山 恵	
3年	鈴木神翔	鈴木向日葵	佐藤結愛	横山実里
4年	荒井景登	大石涼空	古野瑛右	
5年	東海林光	高橋実里	寺寄佳乃	
6年	森優夢愛	今田結愛	高橋來歩	庄司逢之介

【まゆっ子賞】

2年	井上結愛那	大野映茉	二藤部蒼和	
3年	遠藤康祐	鈴木峻太	安達香利	タパアバシ
4年	小座間蒼生	齋藤瑛斗	三浦彩葉	
5年	大場伊織	原田理央	海藤 心	
6年	西尾楠奈	鈴木大翔	佐竹澄海	齋藤真珠 (順不同)

## 5年生サンスタ「防災学習」

9月1日「防災の日」に、5年生のサンススタディで「防災学習」を、三校合同で行いました。講師は、昨年度から大石田町の地域防災専門員となった「下山田哲也さん」。始めに、自然災害についてどんなことがあるか確認しました。地震・洪水・大雪など、改めて、自然災害が起きたら大変なことになることを知ることができました。また、令和2年7月の「大石田洪水」では、人的被害はありませんでしたが、物的な被害がたくさんあったことなど、災害に備えて、私たちが準備できることを確認しました。それが、「マイタイムライン」を作るということです。始めに、住んでいる所の避難所を確認しました。大石田小学校の児童だったら、虹のプラザや大石田中学校などがありましたが、大石田小学校は「大雨」の時は、避難所にならないことを知りました。次に、班ごとに相談しながら、避難する時に持っていくものを書き出しました。最後に、災害の程度が上がるにつれて、どのように行動するか。どの段階で、避難の準備や避難をしなければならないかを考えました。

9月は、台風のシーズンにもなるので、ぜひ各御家庭でも、「マイタイムライン」を、家族みんなで考えて、万が一の災害に備えてみてはどうでしょうか。

なお、今回使用した資料は「2022大石田町防災マップ」です。黄色の表紙の保存版は、各家庭に配布されていると思いますが、「大石田町ホームページ」にも掲載されているので、参考にしてください。

